Machine Translated by Google

SS-Oberabschnitt West

Die Gestaltung der Feste im Jahres- und Lebenslauf in der SS-Familie

Machine Translated by Google

Die Gestaltung der Feste im Jahres und SS ファミリーの生涯

フォン

フリッツ•ヴァイツェル

親衛隊大将およびポリツェイ将軍

1939

翻訳者：

チャールズ•バーガー

改訂と追加により新たにフォーマットされました

ゾンネンリヒト

&

ラムマス 2007

Machine Translated by Google

目次

SS ファミリーの生活における祝祭 ....4 SS ファミリーの年間祝祭:
年間サイクル 4
クリスマスのお祝い..6
時刻表 6
7 月のリースの作り方.. 7 パン作
り .... 9 クリスマスの歌と物
語.. 11 ヴォータンの日と7 月の語り
手.. 12
クリスマスツリー..20
SS隊員の家の冬至..20
クリスマスのお祝い 21
大晦日とユル•ロイヒター.. 22 イースターのお祝
い.. 27 イースターツリ
ー.. 27 イースターエッ
グ.. 27 イースターウォー
ク.. 28
イースターの火 28
5 月の季節 .... 32 夏
至 .... 32 収穫
祭 .... 33 死の儀
式 .... 33 7 月と SS コーナ
ー .... 35 家族の
本 .... 36 私たちのルーン文
字 .... 37 誕生日のお祝
い .... 41 家族内での特別なお祝
い 42
子供の命名 .... 42 SS 青年組
織 .... 44 結婚式と妻の SS 入
隊 .... 47 葬儀の儀
式 .... 50 SS 隊員の宣
誓 51

Machine Translated by Google

SSファミリーの人生における祝賀行事

この出版物は、さまざまな祝典の意味を説明し、SS 家族が正しい精神で祝う方法についての指針を提供します。この小冊子を読むことで、すべての SS 男性と SS 女性はこれらの祝典についてより深く理解できるようになります。準備の大部分は SS 女性に任されるため、この小冊子は SS 女性にとって特に役立つはずです。

先祖の習慣を知ることは私たちに心の平安を与え、その習慣を守ることは私たちに方向性と強さを与えます。

SS ファミリーの年間祝祭: 年間サイクル 太古の昔から、私たちの祖先は太陽を生命と暖かさの与え主として崇拝してきました。太陽は金色の円盤のように彼らの頭上で輝き、車輪のように空を転がりました。

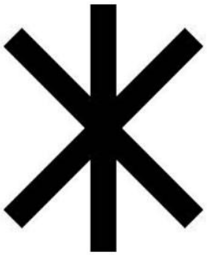
太陽は毎日の経過を決定し、その軌道自体が円です。太陽は地球の周りに長い線と短い線を描きます。6:00 には東に、正午には南に、18:00 には西に太陽が見えます。そして夏の真夜中には、太陽ははるか北に見え、そこで 1 日のサイクルが終わります。

さらに、私たちの祖先は一年の経過を車輪の点として見ていました。それは地平線上に見えた古い車輪の暦でした。冬至の間、太陽は北極の南端に短時間現れ、夏至の間は北端に現れます。これらの点を結ぶと、地平線の南北線ができます。

私たちの緯度では、夏至と冬至の日に太陽は北東と南東から昇り、その後北西と南西に沈みます。これらの点を結ぶ線は X を形成します。すでに分割されている円を 6 つの部分に分割します (マルクロイツ、つまり「マークされた十字」)。そこから、古くからある車輪の記号が続きます。

Machine Translated by Google

次に外側の円を削除すると、ハガル ルーンが完成します。



私たちの祖先は遠い北方から、彼らの将来にとって、そして特に私たちが自らの伝統を再発見する上で非常に重要な基礎的な経験をもたらしました。それは次のようなものでした。

北の果てでは、夏と冬が光と闇の力として互いに戦っていました。厳しく寒い暗い冬は、短く不毛な夏に勝っているかのようでした。それでも、冬の力にもかかわらず、夏は毎年やって来ました。毎年の到来が確実でなかったら、北欧の人々の死を意味していたでしょう。北欧の人々は、夏の終わりに太陽の円がどんどん小さくなっていくのを悲しく、意気消沈しながら見ていました。太陽は年老いて、弱くなり、青白くなりました。その進路は短くなり、7月の間、日が照っているのはほんの数時間で、その後、真冬の日に怪物に食べられたかのように、冷たい北海に沈んで飲み込まれました。太陽は死んで墓の中に横たわっていました。太陽が埋もれたままであるかどうかという問題は、人類が生きるか死ぬかという問題と同じくらい重要でした。

真冬の日に奇跡が起こった。太陽が水の墓場から昇ったのだ。太陽は子供のように生まれ、力を集め、祝福と歓喜に沸く民衆の前に現れた。民衆は、生命が戻ってきたと感じた。これは毎年起こった。そして毎年、彼らはそれを最も重要な祭り、神聖で聖なる夜の祭りとして祝った。彼らは太陽を冬の死の束縛から解放するために、火のともった松明で迎えた。そして彼らは、太陽のどんどん大きくなる円をできるだけ頻繁に祝った。春のその日には昼と夜の長さが同じになり、火は高く燃え上がった。なぜなら、太陽がついには戦いに勝ったのは確実だったからだ。そして真夏の夜にも、太陽が最大の勝利を収め、夜がほんの数時間しか続かなかった。この祝祭は最終的にすべての祝祭の中で最も重要なものとなった。

強い太陽は収穫を可能にし、新たな祝宴の理由となったが、その後その力は急速に衰え、再び死へと向かい、それが今度は新たな生命となる。

ドイツ民族の北欧やゲルマン時代まで遡って、人々は太陽の死と復活についてさまざまな物語で語りました。私たちは、この民族の初期の文化について、歴史のずっと後の時代よりも多くのことを知っているという幸運に恵まれています。この太陽の体験は、キリスト教以前の童話のほとんどすべての主題であり、グリム兄弟が収集し、100 年以上前に書き留めて永遠に保存してきました。太陽のような王女が、邪悪な冬の力によって殺され、若い英雄によって復活する。これが、素晴らしく拡張され、多様化したこれらの物語の核心です。

Machine Translated by Google

人間は、ゲーテの「死と創造」の法則を、自然界のいたるところで見てきました。

太陽の年間サイクルは、動物だけでなく植物も含めたすべての生物のリズムを決定します。彼らの全生涯は、若さと老化、死と再生を中心に回っています。そして、人間自身の人生もこのリズムに従っています。北欧人は、自分の命が死ぬ運命にある人の腰から来ていることを知っていた。自分の死を知った上で、彼は命を次の人に伝えた。それが彼の信念の本質でした。彼は太陽から学んだことを森で見ました。だからこそ、彼は木を神聖なものとみなしたのです。彼は、宇宙全体が巨大な木、エッダに記述されている古いトネリコの木によって支えられていると考えました。その永遠性の中で、「死と再生」の法則は、絶え間ない再生、永遠のリズムを提供します。

ニーチェは『ツァラトゥストラ』の中で次のように述べています。

> すべてのことを、すべてのことを考えてください。ラッド•デ•セインズのエヴィッヒ•ロールト。すべてが刺激され、すべてがより良い影響を与え、より多くのものが得られます。
>
> Alles bricht、Alles wird neu gefügt; wig baut sich das gleiche Haus des Seins。 Alles scheidet、Alles grüsst sich wieder; ウィッグ•ブリープ•シヒ•トロイ•デア•リング•デ•セインズ。
>
> すべては去り、すべては戻り、永遠に存在の輪を回します。すべては死に、すべては再び咲き、永遠に存在の年が流れます。
>
> すべては壊れ、すべては新たに結合し、永遠に存在の家は自らを築き上げます。すべては分離し、すべては再び自らを迎え入れます。永遠に存在の輪は真実のままです。

そのため、北欧の人々は、お祝いのときに火、太陽の輪、木をシンボルとして使っていました。物語には、母親の墓に生え、その恵みによって若い命を守る生命の木について書かれています。

クリスマスのお祝い

死者の月であるネベロング（11月)が過ぎると、太陽が眠りから昇り、冬の死の後に再生し、長い夜の闇から光が生まれるという認識とともに、クリスマスの時期が始まります。

私たちドイツ人はもう極北に住んでいませんし、照明や暖房で憂鬱な気分を和らげることもできますが、祖先の昔の経験は私たちの中に非常に強く鮮明に残っています。私たちは今でもクリスマスが一年で最大のお祝いだと考えています。そのため、家族と一緒に華やかにクリスマスを祝うためにあらゆる努力をします。

時刻表

まず、このお祭りの期間全体を見なければなりません。このお祭りは、ヴォータンの日（現在は聖ニコラウスの日)である 7 月 6 日（12 月)から、フリッガの日（現在は公現祭)であるホルンングの 6 日（1 月)まで続きました。主なお祭りは、山の頂上が火で照らされる 7 月 21 日の夜、真冬の夜でした。

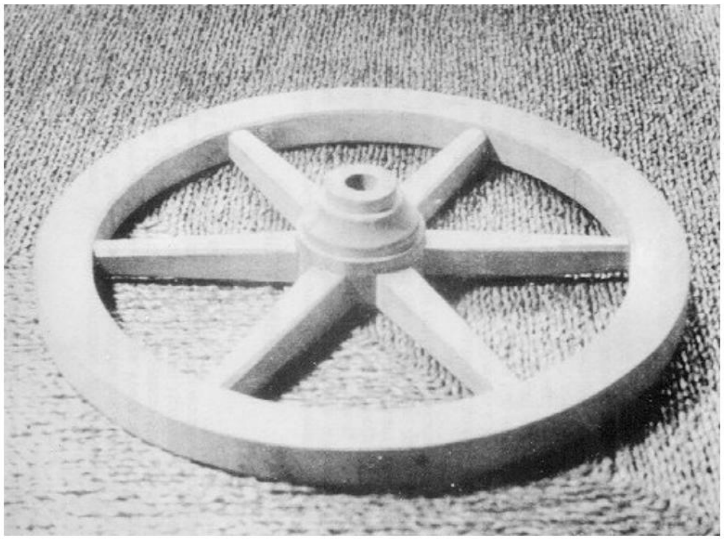
Machine Translated by Google

私たちは、このスケジュールにいくつかの変更が加えられることに慣れてきました。準備期間であるアドベントは、現在では 7 月の第 1 日曜日から 7 月 24 日まで続きます。アドベントには、7 月の 4 つの日曜日、ヴォータンの日 (6 日)、冬至 (21 日) が含まれます。聖なる 12 日間は、7 月 24 日のクリスマスの夜に始まり、ホルンング月 6 日のフリッガの日に終わります。この 12 日間は、特に大晦日と元旦に特別なお祝いでいっぱいです。

7 月のリース7 月の最初の

日曜日には、リビングルームに 7 月のリースが掛けられます。モミの枝がクリスマス前の香りを家中に漂わせ、赤いリボンがこれからのお祝いの喜びを呼び起こし、赤いろうそくが暗い冬の夜を明るく照らします。クリスマスのリースは昔の太陽の輪に相当し、生きた緑で作られているため、昔の生命の木を思い起こさせます。これらのつながりがわかれば、祭りに向けて確実に適切な準備ができます。

SS マンは、親切な車大工のところへ行き、直径約 50 〜 80 cm の木製の車輪を頼みます。予備の車輪がどこかにあるはずです。車輪が平らになるように、ハブの片側を切り取ります。次に、車輪をダークブラウンまたは明るい赤に染めて、家族の Jul 車輪にします。この車輪は、リビングルームの隅にあるローテーブルまたは家族のチェストの上に置いておきます。



7月輪、または「太陽の輪」は、その深く根付いたゲルマンの宗教的意味を持ち、
SS ツリーのベース。

ハブの中央に、枝のない小さな若い木の幹を差し込むことで、太陽の輪から成長する生命の樹を再現できます。この生命の樹は、SS ファミリーが年間を通じて行うあらゆるお祝い事で使用されます。

車輪の代わりに、仕切りがはめ込まれ、ルーン文字で装飾された木製の車輪を使用することもできます。木は中央に固定する必要があります。毎年、

Machine Translated by Google

シーズンの終わりにクリスマスツリーの幹を飾る。このようにして、SS ホームにはふさわしくない、意味のない鋳鉄製のクリスマスツリースタンドの代わりに、深く象徴的なホイールが置かれる。ツリーの電飾やひどいガラスの飾りも同様である。

次に、ツリーの頂上の分岐点の両側に赤いリボンを置き、その両端を Jul Wreath に結び付けます。これで、ツリーの半分ほどの高さで自由に垂れ下がるようになります。

典型的な SS のクリスマスツリーは、ファミリーチェストの中央に配置されています。すぐ後ろにはウェディング プレートがあり、両側には Jul プレートがあります。

7 月のリースは、松の小枝の束を木製の輪 (子供のおもちゃの輪が理想的) の周りに巻き付け、その上に 4 本の赤いキャンドルを固定して作られます。

SS の女性は、7 月の最初の日曜日に午後のコーヒーのためにテーブルを準備するときに、さらに松の小枝でテーブルを飾り、7 月のリースの最初のろうそくに火を灯します。その後の日曜日には、さらにろうそくが 1 本ずつ灯されます。このようにして、光はゆっくりと大きくなり、冬至の頃にはクリスマスツリーに光が爆発し、冬至の火を描きます。または、最初の日曜日にろうそくを 4 本灯し、その後、ろうそくの数を減らしていくのも慣例です。

Machine Translated by Google

毎週、その数字が 1 つずつ増えていきます。このようにして、最後のろうそくが消えても、クリスマスツリーのろうそくの数々の中で、年が消えゆく様子が表現されます。

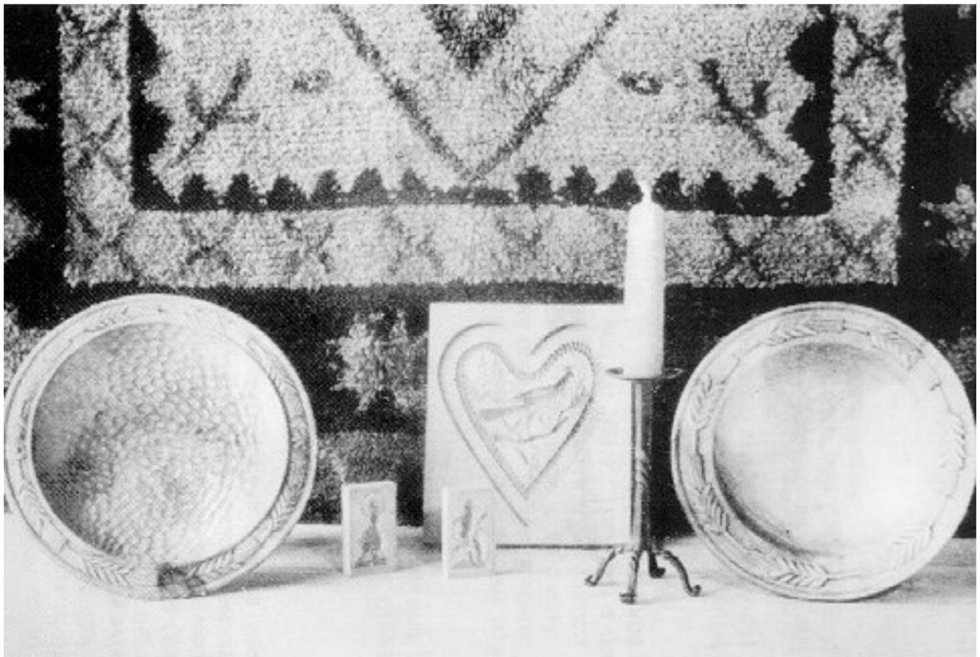
ベーキング

伝統的に、ドイツの主婦はクリスマスに 3 種類のケーキを焼きます。

1. 大きなケーキ、2.
ジンジャーブレッドとアーモンドのビスケット、3. 形を
整えたビスケット。

主婦は、クリスマスのお菓子作りには特別な意味があることを心に留めておくべきです。おいしいだけでなく、お祝いの意味も増すはずです。したがって、ケーキやビスケットは、クリスマスツリー、7 月のリース、ろうそくのように、冬至に起こる大きな変化を象徴するはずです。したがって、良き SS 主婦は、古いレシピと形を守り、安価なアメリカ製の工場生産品を一切拒否することに誇りを持つべきです。

真ん中にろうそくを立てて出す大きなケーキや、平たい大きなケーキは、今でもどの家庭でも見かけます。蜂蜜とシロップで作るととてもおいしく、家中がおいしい香りで満たされるジンジャーブレッドケーキやビスケットは、ハートや星、車輪の形に切り分けられます。



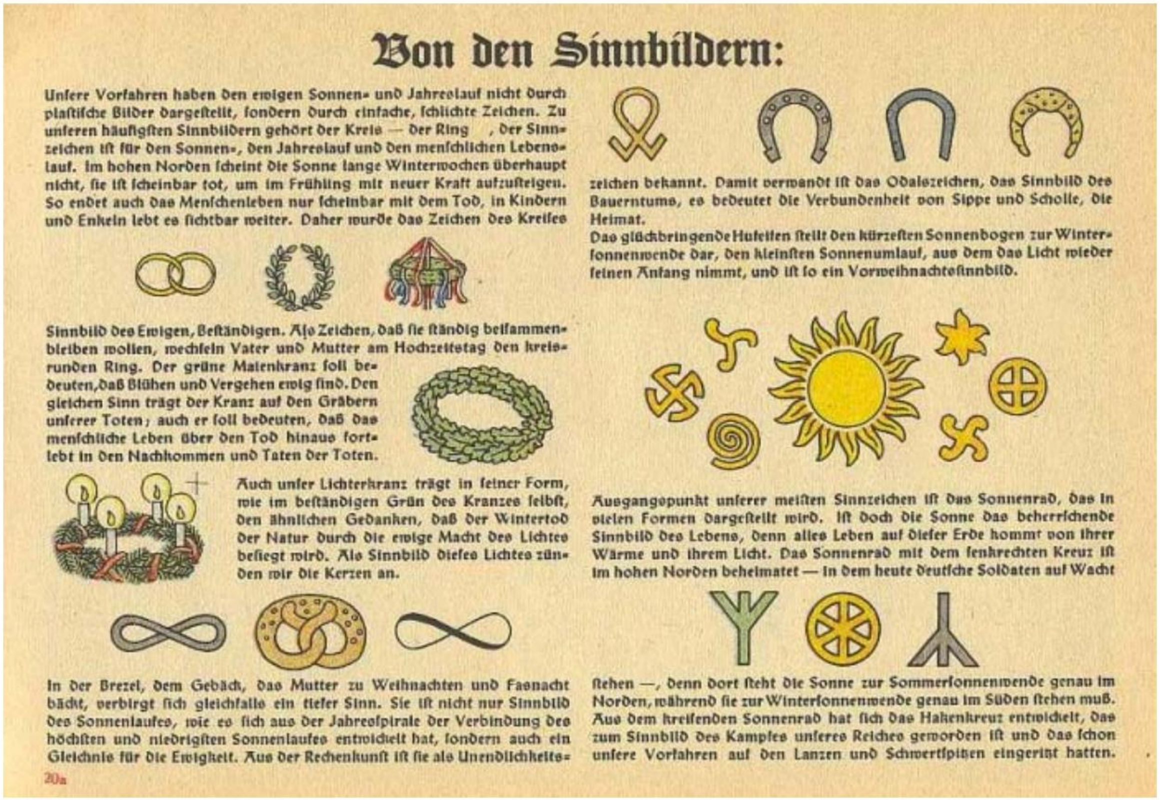
小麦のモチーフが彫られた木製のジュル皿 2 枚が示されています。ルーン文字を含むさまざまな彫刻が見られますが、小麦のモチーフが最も一般的です。また、ビスケットを成形するために使用された 3 つの木製の型 (1 つは大きく、2 つは小さい) も示されています。

Machine Translated by Google

最終的には、すべての SS 家庭に、アーモンド ビスケット用の木製カッター一式が揃うことになるはずです。

推奨される形状は次のとおりです。

1. 雄鶏、昼を告げる。2. イノシシ、伝統的なクリスマスの食べ物。3. 乗り手、馬に乗ったヴォータン。4. 狩人、ヴォータン。5. 糸紡ぎ、ホレ婦人またはフリッガ。6. 生命の樹。7. 人間のカップル。



Von den Sinnbildern:

Unsere Vorfahren haben den ewigen Sonnen- und Jahreslauf nicht durch plastische Bilder dargestellt, sondern durch einfache, schlichte Zeichen. Zu unseren häufigsten Sinnbildern gehört der Kreis — der Ring , der Sinnzeichen ist für den Sonnen-, den Jahreslauf und den menschlichen Lebenslauf. Im hohen Norden scheint die Sonne lange Winterwochen überhaupt nicht, sie ist scheinbar tot, um im Frühling mit neuer Kraft aufzusteigen. So endet auch das Menschenleben nur scheinbar mit dem Tod, in Kindern und Enkeln lebt es sichtbar weiter. Daher wurde das Zeichen des Kreises Sinnbild des Ewigen, Beständigen. Als Zeichen, daß sie ständig beisammenbleiben wollen, wechseln Vater und Mutter am Hochzeitstag den kreisrunden Ring. Der grüne Maienkranz soll bedeuten, daß Blühen und Vergehen ewig sind. Den gleichen Sinn trägt der Kranz auf den Gräbern unserer Toten; auch er soll bedeuten, daß das menschliche Leben über den Tod hinaus fortlebt in den Nachkommen und Taten der Toten.

Auch unser Lichterkranz trägt in seiner Form, wie im beständigen Grün des Kranzes selbst, den ähnlichen Gedanken, daß der Wintertod der Natur durch die ewige Macht des Lichtes besiegt wird. Als Sinnbild dieses Lichtes zünden wir die Kerzen an.

In der Brezel, dem Gebäck, das Mutter zu Weihnachten und Fasnacht bäckt, verbirgt sich gleichfalls ein tiefer Sinn. Sie ist nicht nur Sinnbild des Sonnenlaufes, wie es sich aus der Jahresspirale der Verbindung des höchsten und niedrigsten Sonnenlaufes entwickelt hat, sondern auch ein Gleichnis für die Ewigkeit. Aus der Rechenkunst ist sie als Unendlichkeitszeichen bekannt. Damit verwandt ist das Odalszeichen, das Sinnbild des Bauerntums, es bedeutet die Verbundenheit von Sippe und Scholle, die Heimat.

Das glückbringende Hufeisen stellt den kürzesten Sonnenbogen zur Wintersonnenwende dar, den kleinsten Sonnenumlauf, aus dem das Licht wieder seinen Anfang nimmt, und ist so ein Vorweihnachtssinnbild.

Ausgangspunkt unserer meisten Sinnzeichen ist das Sonnenrad, das in vielen Formen dargestellt wird. Ist doch die Sonne das beherrschende Sinnbild des Lebens, denn alles Leben auf dieser Erde kommt von ihrer Wärme und ihrem Licht. Das Sonnenrad mit dem senkrechten Kreuz ist im hohen Norden beheimatet — in dem heute deutsche Soldaten auf Wacht stehen —, denn dort steht die Sonne zur Sommersonnenwende genau im Norden, während sie zur Wintersonnenwende genau im Süden stehen muß. Aus dem kreisenden Sonnenrad hat sich das Hakenkreuz entwickelt, das zum Sinnbild des Kampfes unseres Reiches geworden ist und das schon unsere Vorfahren auf den Lanzen und Schwertspitzen eingeritzt hatten.

20a

手作りのビスケットは、ルーン文字の形にもできます。生地を最初に長くて太いスパゲッティ状に丸めれば、この作業は難しくありません。そうすれば、スワスティカ、さまざまな形のオーダル ルーン、プレッツェル、太陽の螺旋、馬蹄などのルーン文字を簡単に作ることができます。4 本、6 本、8 本スポークの太陽の輪も作ることができます。

これらのビスケットは、すべての SS ファミリーの 7 月のリースとクリスマスツリー、そしてクリスマスのテーブルを飾るために使用されます。

Machine Translated by Google

クリスマスの歌と物語

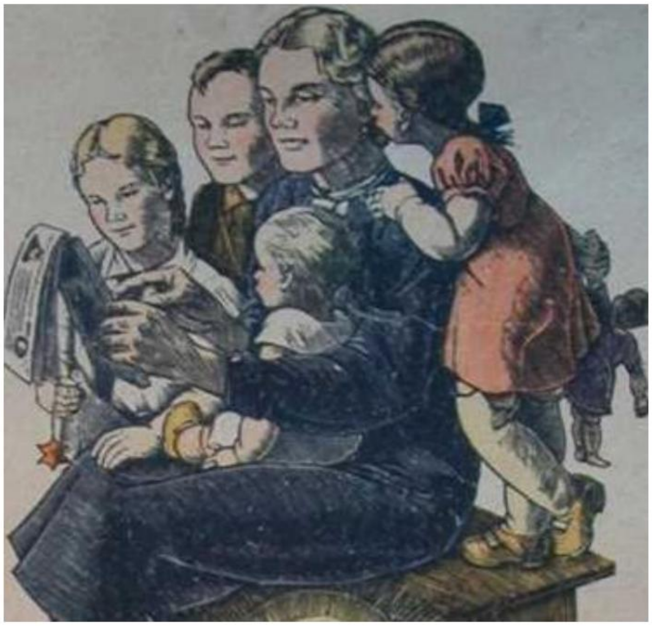
7 月は特に子供たちのための時間です。親たちは、この退屈な日々と長い夜を明るくするために、いくら努力しても足りません。

考えてみてください。クリスマスに対する私たちの深い感情はどこから来るのでしょうか?

ほとんどは、私たちの子供時代の思い出です。第一印象は長く続き、これらのお祝いの最も深い記憶を残します。その後のすべてのお祝いは、この最初の理解が呼び起こされて初めて意味を持ちます。

ドイツでは、すべての世代が古い伝統を子供たちに受け継いでいるため、今では他のすべての国が羨むドイツのクリスマスが存在します。

私たちは、これらの古い伝統が真実かつ変わることなく受け継がれるようにしなければなりません。そうすることで、子どもたちの中に祖国と民族に対する強い感情が目覚め、ストレスの多い現代社会において安心感を与えてくれるでしょう。



クリスマスには、子どもたちは昔ながらのクリスマスの歌を歌うべきです。ですから、母親たちは歌を自分で知って、心を込めて教える必要があります。地元の学校での夜は、子どもの頃にきちんと教えられなかったすべての親たちが、自分自身で正しく理解する助けとなるでしょう。

私たちの最高のクリスマスソングは次のとおりです:

1. 風の中高く、2. クリスマスの木よ、その枝はなんと緑なのでしょう、3. 星で満たされた聖なる夜。

Machine Translated by Google

クリスマスシーズンは、物語を語るのにぴったりの時期です。私たちのおとぎ話の核は何千年も昔からあります。冬至の出来事のより深い意味を理解できれば、これらの物語で子供たちを喜ばせるだけでなく、クリスマスと民族の伝統についての知識も深めることができます。

毎年 7 月の日曜日には、夏至とこれからの年について語る物語を 1 つ語るのが特徴です。

1. 7 月 1 日日曜日、赤ずきん: 赤い帽子をかぶった子供 (太陽) が暗い森に入り、年老いた母親 (大地の母) を訪ねますが、怪物に飲み込まれてしまいます。若いハンターが子供に自由をもたらし、それとともに年の再生をもたらします。

2. 7月2日日曜日、白雪姫 :王子様の子供は深い森に入り、ノームの王国（母なる大地)に行き、悪い者（継母)に殺される。子供はガラスの棺（氷の冬)の中で山で眠るが、若い英雄によって解放され、家に連れて帰られる。

3. 7月3日日曜日、乙女マルレーネ :金色の髪の王女（太陽)は塔に閉じ込められ（太陽の死）、世界は不毛で空虚になります。王子は彼女を解放しようとしますが、悪い者（悪い花嫁)によって妨害されます。しかし、時が来て、王子は正しい花嫁を認識し、彼女を家に連れて帰ります。

4. 7 月 4 日日曜日、眠れる森の美女: 王女は年老いた糸紡ぎ女の塔にたどり着き、深い眠りに落ちます。世界は不毛で空虚になりますが、時が熟した (冬至) ため若い王子が現れ、バラの生垣を通り抜けます。王子は眠っている少女をキスで起こし、世界は目覚めて新しい光で輝きます。

ヴァーベルローエ（または「魔法の火」)の物語にあるシグルドとブリュンヒルデの古いサガも参照してください。

ヴォータンの日とユルテラー

ヴォータンの古い祭りは 7 月 6 日に祝われます。昔、私たちの祖先の神は空を駆け巡り、人々を訪れ、彼らに親切に接し、小さな贈り物を残しました。彼は冬至の季節の始まりと新年の到来を告げました。

キリスト教会は、白ひげを生やし、片目の善なる精霊のリーダーの毎年の訪問を抑制することができませんでした。そこで彼らは、聖人であるとされる聖ニコラウスをヴォータンの代わりに置きました。
しかし、ドイツの多くの地域では、シメルライター（または「白馬の乗り手」)の物語は、フルードプレヒト（または「栄光に輝く」を意味するルプレヒト)またはヴォータン、あるいは単に神父ユールティィッドとしても知られ、今も残っています。

SS 家族は一緒に集まり、クリスマスの神父の訪問を子供たちにとって忘れられないイベントにしましょう。子供たちはきっと後々感謝するでしょう。しかし、実際に訪問できない場合は、家族全員が自分のクリスマスプレートを窓辺に置いてください。

Machine Translated by Google

朝になると、リンゴ、ナッツ、手作りビスケットが詰まったパンが並び、これから始まる祝宴の最初の使者となるのです。

家族全員が自分のユル プレートを持つべきです。子供が生まれたら、命名式でユル プレートを贈呈します。ユル プレートは、生命の樹と文字で装飾された古いピューター、木製、または陶器製のプレートです。このプレートは生涯を通じて使用されるため、美しいものでなければなりませんが、大きすぎてはいけません。誕生日にはろうそくに、ヴォータンの日、クリスマスの日、元旦にはお菓子に、復活祭には卵に、収穫祭にはリンゴに、結婚式ではパンと塩に、葬儀ではこのプレートで消える生命の光に使用されます。

ここに示されている「ユル•テラー」、つまり「ユル•プレート」は、SS 磁器会社 Porzellan-Manufaktur Allach-München によって 1941 年のクリスマスに製作され、一般販売されています。このプレートは、緑の縁取りと、下縁に象徴的な生命の樹のモチーフが施されています。プレートの中央には、 Schneeglöckchen、つまり「スノードロップ」が飾られています。

1943 年の Allach Jul プレートには、冬の雪の中から芽吹くクロッカス (Krokusse) のシンプルなデザインが描かれています。

マイセン国立磁器製作所で製作されたこの 1940 年のユル•テラーには、家族、山の常緑樹と焚き火、そして「太陽の輪のスワスティカ」であるゾンネンラートが描かれています。

Machine Translated by Google

1944 年の Allach Jul プレートには、スノードロップ、クロッカス、昇る太陽の枠の中に、 19世紀の詩人で劇作家の CF Hebbel による碑文が刻まれています。

そして、すべての星は消え去る
ストロムテインワンダーベアラーゼゲン、
Dass die müden Kräfte wieder
新鮮な回復力で、
そして若者たちから
Tritt der Herr so weit er kann、
Und die Fäden die zerissen、
Knüpft er alle wieder an。

そしてすべての星から降りてくる
栄光の祝福が流れ、
疲れた力は
再びリフレッシュした気分になれる、
そして暗闇から
人間はできる限り遠くまで歩くだろう、
そして切れた糸
すべてまた修復されます。

Machine Translated by Google

国家社会主義のシンボルが浮き彫りにされた白磁で作られたアラーハ工場の特別な皿が、SS全国指導者からの個人的な贈り物として配られました。

1943 年のプレート中央には、剣と樫の葉の束を掴んだ鷲が描かれています。縁には、1758 年にフリードリヒ デア グローセがダルゲンスに宛てた手紙の有名な言葉が刻まれています。

Wir werden uns solange herumschlagen, bis unsere verfluchten Feinde sich zum Frieden bequemen!

我々の呪われた敵が平和に従うまで、我々は周囲を攻撃し続けるだろう！

Machine Translated by Google

1944 年のプレート中央の図柄は､6 本の鉄十字と 6 枚の樫の葉で囲まれた大きな母の十字架です。
プレートの周囲には、 「母と英雄のおかげで勝利は我々のものだ｣と刻まれています。

Machine Translated by Google

1940 年のJul-Teller には、中央に勝利の剣が描かれ、縁には 6 つの太陽輪のスワスティカ、6 つのハート、12 個のハガル ルーン文字が描かれています。

1942 年 7 月のプレートには、中央にトーチを配した太陽の輪のスワスティカが描かれ、その周囲に 4 つのハートと 6 つのハガル ルーン文字が配置され、 「 Nur aus Opfern steigt groß das Reich (犠牲によってのみ帝国は高みに至る)」という文字が添えられています。

Machine Translated by Google

1941 年Jul-Tellerでは、太陽の輪のスワスティカとマン ルーンが目立っています。縁の周囲には、6 つの小さな太陽の輪、6 つのハート、12 個のハガル ルーンがあります。

1944 年、武装 SS 師団ランゲマルクのユル•テラーは木彫りで、中央に三頭の馬を従えた太陽の輪の卍が描かれています。

Machine Translated by Google

クリスマスツリー

SS隊員たちは冬至の間山の火のそばに立ち、熟考と警告の言葉を聞いた後、火を見た小さな木を1本家に持ち帰ります。

真実は、7 月の車輪の中心に置かれ、クリスマスの明かりで飾られます。こうして、常緑の生命の木がリビングルームに立ち、暗い冬の死と、来たる時代の輝かしい再生を物語ります。

SS隊員の家の冬至

たとえ街の市場で買うことになったとしても、クリスマスツリーの意味を心に留めておくべきです。クリスマスツリーは、枝が広く、部屋に荘厳さと祝祭感を漂わせる、美しくて細い木であるべきです。クリスマスツリーは、家のクリスマスとお正月のコーナーに立てるべきです。クリスマスツリーは、細心の注意を払って飾るべきです。

準備をぎりぎりになってから始め、近くの店で売っているつまらないものを何でもかんでも買いに駆け出さないでください。SS ファミリーのクリスマスツリーに飾るキラキラ光る飾り、天使の髪飾り、ガラスの飾り、キラキラ光る飾り、その他そのようなナンセンスなものに、一体どんな意味があるのでしょうか。

7月リースを支えていた7月ホイールは、現在クリスマスツリーを支えています。ツリーの上には何も置いてはいけません。枝の冠はむき出しのままにしておきます。最高の飾りは
火のついたろうそく。

さらに、細いワイヤーでたくさんの赤いリンゴを木に吊るします。リンゴは来るべき生命の象徴であり、赤は太陽の色です。同様の意味を持つ他のシンボルには、金色や銀色に塗られたナッツがあります。そしてもちろん、自家製の手作りビスケットも、

Machine Translated by Google

7月を象徴するマジパンの豚と一緒に、さまざまな意味を持つものを木に吊るす必要があります。

イノシシ。

7 月の長い夜の間に、父親は、クリスマス ツリーの飾り付けを完了するために、7 月の輪やスワスティカのさまざまな形の木製の飾りを切ります。しかし、主な印象は常にクリスマス ツリー自体から来るものであり、飾りから来るものではありません。

クリスマスのお祝い

私たちは、朝ではなく夕方にクリスマスを祝います。クリスマスは、生まれたばかりの光と生命の再生を祝うお祭りです。したがって、子供の誕生を祝い、母親に感謝し、民族全体の成長を願うお祭りなのです。クリスマスにプレゼントを贈るのは、民族の存続に果たしている役割に対して、民族の他のメンバーに敬意を表すためです。

ドイツでは、クリスマスは近しい家族と広い家族の両方にとっての祝祭であり、部外者は排除される傾向があるが、長い間行方不明だった息子や遠くに住んでいる息子が戻ってくることはいつでも歓迎される。

贈り物の価値は贈り主の努力によってのみ決まるため、父親はこっそりとツリーの下にプレゼントを置きます。準備が整うと、家族は隣の部屋に集まり、夕食をとります。テーブルは華やかに、丁寧にセッティングします。これがクリスマスのお祝いの始まりです。

食事は、鯉、ガチョウ、イノシシ、ウサギなどのメインディッシュを含むボリュームたっぷりのものにしましょう。これらの動物は伝統的にクリスマスの食事で食べられており、他の食べ物に置き換えることは絶対にありません。

プレゼントだけでなく、お祝い全体が家族全員にとってサプライズでいっぱいであるべきです。父親は、 Jul-Leuchterまたは「Jul 陶器の燭台」のろうそくに火を灯し、その燭台からツリーのろうそくが順番に灯ります。ツリーには 13 本 (12 か月と 13 日目の更新を表す) または 27 本 (それぞれ 9 日間の太陰暦の 3 週間) のろうそくを立てます。隣接する 3 本のろうそくは、火を灯さないままにしておきます。その後、父親は小さなベルを使って、妻、子供、その他の家族を部屋に呼びます。

皆がツリーを眺めていると、彼は最後の3本のろうそくに火を灯し、こう言いました。

> この光は、今夜私たちとともにいる私たちの先祖のために灯されるべきです。この光は、戦争で亡くなった私の同志たちのために灯されるべきです。この光は、今夜私たちとともにクリスマスを祝う世界中の何百万人ものドイツ人の同胞のために灯されるべきです。

その後、全員で「おお、クリスマスの木よ、あなたの枝はなんと緑なのでしょう」という歌を歌い、プレゼントを開けます。この歌がなければクリスマスのお祝いは考えられません。夜は静かに、そして心からのものでなければなりません。決められた時間に、家族は副総統のクリスマスの演説を聞き、それを通して、国民全体を包み込む絆を感じます。

Machine Translated by Google

ドイツ人の兄弟。夜には家族の写真を見せたり、昔の家族の話をしたり、家族の歴史についての研究結果を交換したりします。

大晦日とユル•ロイヒター

クリスマスイブの後は、私たちの祖先にとって重要な祝祭日である聖なる十二日間が続きます。この間は誰も働きません。ヴォータンと彼の死者の軍団は空を駆け抜けたと言われ、フリッガ、またはホレ夫人は未生者の軍団を民衆の頭上へと導きました。

この期間中は、できるだけ頻繁にクリスマスツリーのろうそくに火を灯しましょう。大晦日の夜は、祝賀行事が最高潮に達します。クリスマスの行事が繰り返され、私たちは再び古いものに別れを告げ、希望を持って未来に目を向けます。

一年の最後の夜はとても楽しい時間です。子供たちは小さな花火を買ってきて、自分たちで楽しみます。お母さんは、鉛を鋳造するためのスプーンを持ってきます。このスプーンは、この目的のためだけに使うものです。スプーンの上で鉛を溶かし、冷たい水の入ったボウルに流し込みます。出来上がった図形や形は、未来を予言します。グリーティング カードは、遠い親戚に送られます。パンチの香りが家中に広がり、夕食はクリスマスの食事と同じくらい豪華です。

SS ヒムラー全国指導者が SS 隊員に贈ったユル•ロイヒターは、一年を通じて祝賀行事や記念日に使用される最も重要なシンボルです。切り抜かれたハートは家庭と家庭を表し、ハガル ルーンは勝利による平和を表しています。

Machine Translated by Google

真夜中、クリスマスツリーのろうそくが燃え尽きると、SS 隊員はテーブルにJul-Leuchterを置きます。1 年間ろうそくが灯された燭台は、過去 1 年間、家族のお祝いごとに灯されていました。ろうそくが燃え尽きたので、今夜新しいろうそくが灯されるはずです。

私たちの祖先が神聖な炉の調理の火を決して消さなかったのと同じように、私たちのユル•ロイヒターにも常に明かりが灯っていなければなりません。こうして、ユル•ロイヒターは消えることのない太陽の象徴となるのです。古いろうそくがついに燃え尽き、新しいろうそくがその場所に置かれるとき、誰もがとても思慮深くなります。

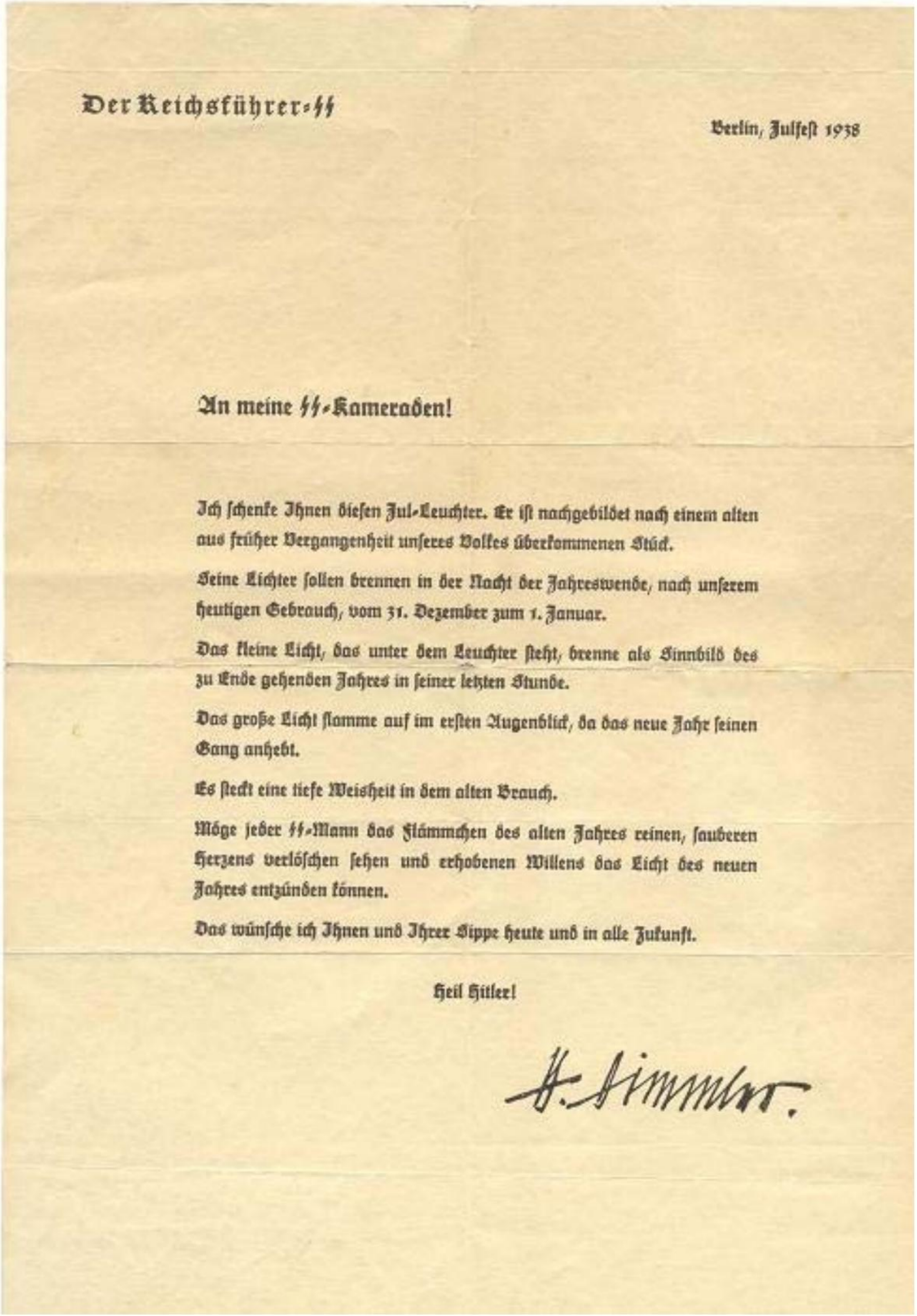
7月の土器製燭台と表彰状を受け取るSS隊員

Machine Translated by Google

7月 フランダースでのロイヒター贈呈式

世界的に有名なジュール陶器の燭台がアラーチ工場で生産されている

Machine Translated by Google



Der Reichsführer-SS

Berlin, Julfest 1938

An meine SS-Kameraden!

Ich schenke Ihnen diesen Jul-Leuchter. Er ist nachgebildet nach einem alten aus früher Vergangenheit unseres Volkes überkommenen Stück.

Seine Lichter sollen brennen in der Nacht der Jahreswende, nach unserem heutigen Gebrauch, vom 31. Dezember zum 1. Januar.

Das kleine Licht, das unter dem Leuchter steht, brenne als Sinnbild des zu Ende gehenden Jahres in seiner letzten Stunde.

Das große Licht flamme auf im ersten Augenblick, da das neue Jahr seinen Gang anhebt.

Es steckt eine tiefe Weisheit in dem alten Brauch.

Möge jeder SS-Mann das Flämmchen des alten Jahres reinen, sauberen Herzens verlöschen sehen und erhobenen Willens das Licht des neuen Jahres entzünden können.

Das wünsche ich Ihnen und Ihrer Sippe heute und in alle Zukunft.

Heil Hitler!

H. Himmler.

1938 年のジュール•ロイヒター引用

Machine Translated by Google

引用文の内容は次のとおりです。

このジュル陶器の燭台をあなたに差し上げます。これは私たちの民族の伝統的なスタイルで作られています。

その光は、私たちにとっては 12 月 31 日から 1 月 1 日までの夜である大晦日に灯されます。

小さなろうそくは、終わりの年の最後の数時間に、終わりの象徴として燃え続けるでしょう。

新年の最初の瞬間に大きなろうそくが灯されます。

この習慣には深い知恵が込められています。

すべてのSS隊員が、小さな光が消えていくのを純粋な心で見守り、新たな活力で新年の新たな光を灯しますように。

これが、私があなたとあなたのご家族に今日、そして将来にわたって願っていることです。

この画像は、SS 国家指導者ヒムラーの代理で印刷されたクリスマス カードを示しています。このシンプルなカードを装飾するために使用されたユル ロイヒターに注目してください。そこには、「クリスマスと 1945 年の戦争の年を心からお祝い申し上げます」と書かれています。

Machine Translated by Google

イースターのお祝い

Ostern、つまり「イースター」という名前は、ゲルマン語に由来しています。これは、太陽が正確にOst、つまり「東」から昇ることを意味します。イースターの到来とともに、冬と夏の戦いは、来たる夏に有利に決着します。イースターが到来する頃には、春分はすでに過ぎているからです。

イースターは、太陽だけでなく月によっても決定されるため、移動祝日です。イースターの日曜日は、春分の日の後の満月の後の最初の日曜日です。

キリスト教会は、キリストの復活を祝うために、この古代ゲルマン人の再覚醒と復活の祭りを選びました。イースターは勝利の春の祭りであり、その間、自然の永遠の命の法則が、私たちの周りで何千もの芽と成長する種子の中に見ることができます。ゲルマン人は、イースターのこの日々を、イースターの火、家の中の生命の木、柳の尾状花序、イースターエッグ、そしてお祝いの食事の周りに集まって祝います。

彼は自然の法則の中に神の啓示を見ているので、これらすべてのシンボルは神との近さのしるしなのです。

イースターは、何日も続くお祭りです。今日では、通常、グリーンサンデー（枝の日曜日）からお祭りが始まり、イースターサンデーが最大の祝日となります。このお祭りを私たちにとって意味のあるものにするには、できるだけ多くの時間を家族と過ごし、早めに準備を始めなければなりません。

イースターツリー

グリーンサンデーには、子どもたちは森へ行き、枝垂れ柳、白樺、ハシバミの木から柔軟な枝葉を切り出し、それをリースに結びます。

リースは、家の SS コーナーにある Jul Wheel の枝に掛けます。聖木曜日にはリースを柳とハシバミの花穂で飾り、イースターの日曜日にはイースター エッグを追加します。

イースターエッグ

イースターバニーがイースターエッグを産むことは誰もが知っています。この物語に敬意を表して、ウサギはアーモンドビスケットの中にテーブルに、チョコレートの中に現れます。家族全員のイースターネストは、イースターの前夜に苔や綿で詰められ、家や庭に隠されたジュールプレートです。巣の主な中身はイースターエッグです。お菓子で代用するのではなく、本物の生きた卵でなければなりません。卵は、目覚めた新しい生命の力を最も明確に内包しています。だからこそ、復活祭であるこの日に、誰もが卵を食べるのです。

これらの卵には特別な意味があることを示すために、色付けや塗装が施されています。この色付けにはさまざまな方法があります。多くの場合、卵はタマネギの皮を煮て茶色に着色され、

Machine Translated by Google

この溶液に卵を浸します。色のついた食品着色料を購入すれば、赤、黄、青、緑の殻を作ることができます。

10 パーセントの塩酸溶液を使って、着色した卵に標語、ルーン文字、縁取り、絵を刻むことができます。卵に刻まれた詩は卵を見つけた人に向けて書かれ、その人を笑わせるものでなければなりません。大声で笑えば笑うほど良いでしょう。子供たちは卵に色を塗るのを手伝ってもいいですが、酸が目に入る危険が明らかなので、彫刻はしてはいけません。

イースターの焼き菓子に使われる卵は、隠す卵と同様に装飾する必要があります。これらの卵は、今は空洞の殻だけになっていますが、彫刻した後、イースターリースに単独で、またはチェーンで吊るすことができます。

食べる卵の色のついた半分の殻は、リースの尾状花序の端に逆さまに貼り付けます。チョコレートのバニーは、順番に食べられるまで、ジュルホイールのベースを飾っておきます。

イースターウォーク

イースターの初日に家族全員で散歩に出かけるのは、価値ある習慣となっています。悪天候でもイースターの日曜日の朝の散歩はやめられません。父親は、子供たちがイースターエッグと（想像上の）ウサギでいっぱいの森を見つけられるように、イースターバニーの役割を担うことを忘れてはなりません。毎年、この特別な体験を通して、子供たちは冬の冬眠の影響から目覚めます。

父親は、子供たちに古い童話を聞かせて、子供たちの笑いと幸せを確かめるべきです。ウサギを撃った盲人、それを捕まえた足の不自由な男、それをポケットに入れた裸の男の話、イースターに笑い声を聞くと太陽が3回跳ねる話、ミュンヒハウゼン、オイレンシュピーゲル、そして大胆なボンベルクの話などです。これらの物語はすべて、そのナンセンスさで人々を笑わせます。

イースターの日曜日には、森の中の小川の水を一口飲むのが特に美味しいはずです。
そして家に帰ったら、昼食はスイバのスープ、新鮮な野菜、スクランブルエッグにします。

イースターの火

私たちのすべての民族コミュニティで灯されるイースターの火は、春の勝利の到来を喜ぶ火です。したがって、それらはすでに真夏の夜の火を指し示しています。

SS隊員が祖国の火を囲む祝賀行事に参加できない場合は、SSコーナーのイースターツリーの下にある7月の陶器の燭台に火を灯してください。

Machine Translated by Google

家に戻り、先祖にとってのこの火の意味と、自分と家族にとってのイースターの意味について考えます。ドイツの古い民謡の歌詞にはこうあります。

春がやって来て、南風が穏やかに吹き、すべての牧草地に赤と青の
花が咲きます。
外では、茶色のヒースランドが自分のために素敵なドレスを織り、みんなを5月
のダンスに招待します。
森の鳥たちがあなたの望む歌を歌います。だから、
幸せなダンスに来てください。旅は価値があります。
緑の菩提樹の下で白いドレスが輝き、私たち子供たちにとって
冬の悲しみはすべて終わりました。

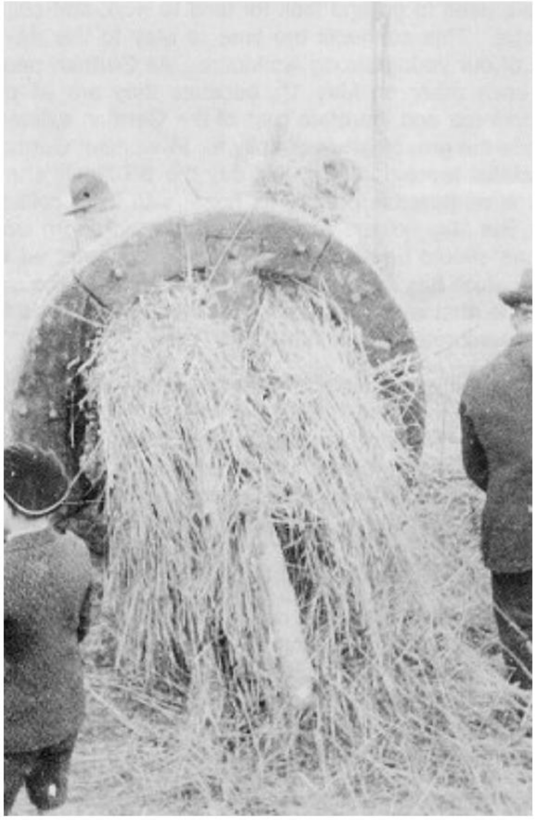
この写真は、バート ピュルモント郊外のリュグデ村で作られたオスターフォイエラダー、または「復活祭の火の車」を示しています。「 Kein Zeit alter, kann unseren anfang denken Gott allein woll unser Ende lenken」、1934 年、または「誰もいない」ということわざが刻まれています。どこから始めるかを予測できます。神だけが私たちを運命に導いてくれるでしょう、1934年。

イースターの火の輪の伝統は、何世紀にもわたって受け継がれてきました。大きな木製の輪を山や崖の頂上に運び、わらを詰めます。わらに火をつけ、輪を山や崖から転がして、春の到来を喜ぶ気持ちを表現します。

村の全員がこのお祝いに参加します。

Machine Translated by Google

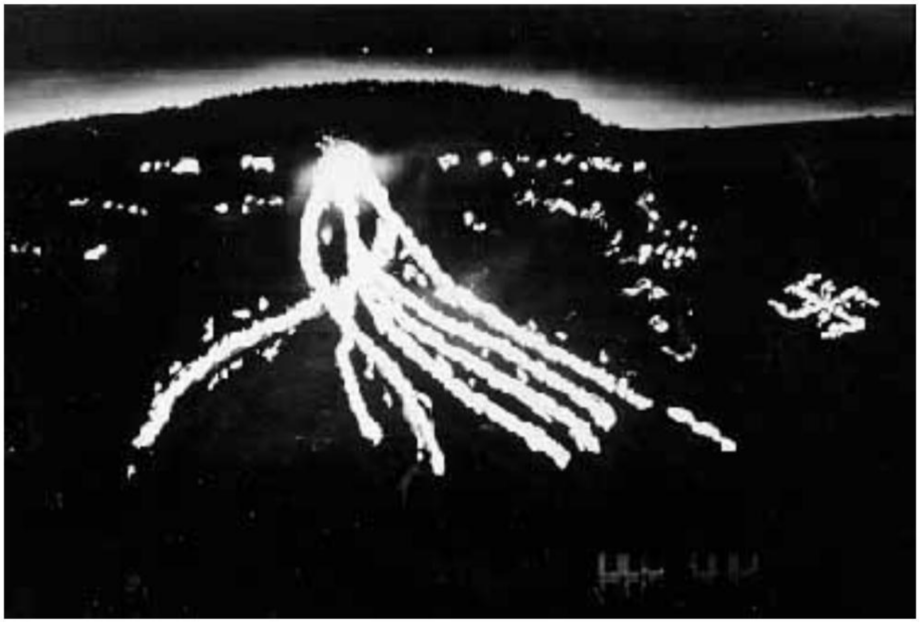
イースターの火の輪は村を通り抜け、その後山や崖の頂上まで運ばれます。
儀式全体を通して神聖な儀式の要素が貫かれています。



イースターの火の輪にはわらが詰められており、その後、わらに火がつけられ、輪は山から転がされます。

Machine Translated by Google

この写真の車輪の上には、アイン•フォルク、アイン•ライヒ、アイン•フューラーというモットーが見られます。



1934年、イースターの火の輪が丘を駆け下りる中、聖火ランナーたちが組織され、オステルベルクの斜面に巨大な燃えるスワスティカを形成しました。

Machine Translated by Google

5月の季節

昔、5 月は結婚披露宴に好まれた月でした。そして、結婚式の後、若者たちは仕事や耕作のための土地を探しに出かけました。今日、若くて力強い労働力を祝うことで、私たちは過去からのこの伝統とつながっています。

5 月 1 日には、すべてのドイツ人が互いに絆を感じます。なぜなら、彼らはすべてドイツの労働力の一部であり、したがってドイツの存在の一部だからです。5 月 1 日は、国家社会主義革命によって、すべての働くドイツ人にとっての団結の偉大な祭典となりました。

この日、SS ファミリーは職場の同僚や同志とできるだけ多くの時間を家の外で過ごし、花や緑で各家を飾るべきです。また、5 月 1 日はギリシャ語でペンテコステと呼ばれる別の 5 月の祝祭と関連していることを誰もが認識する必要があります。ただし、5 月 1 日は家の外で祝われますが、ペンテコステは家族内で祝われます。

この季節には、5 月の生命の木である、カラフルなリボンで飾られた小さな緑の白樺の木を 7 月の輪の中心に据えます。すべての少女は、まるで自分が 5 月のダンスの中心人物である 5 月の女王であるかのように、白い服を着ます。そして最後に、夕方には、この古い結婚月間にドイツ民族コミュニティ最大のお祝いに心を込めて参加したすべての人を、冷たい飲み物でリフレッシュします。

夏至

太陽は今、空を横切る曲線が最も長くなりました。この日は、太陽の光が他のどの日よりも強く、長く続きます。極北では、太陽は 24 時間上空に留まります。クリスマスに誕生して以来、光はついに成長の頂点に達しました。

一年の真ん中は、私たちにとって人生の真ん中、力強い男らしい行動、家庭の団結、そして私たちの民族の存在を象徴しています。

ドイツ帝国建設に積極的に参加している他の組織とともに、SS は丘や山で毎晩行われる焚き火に向かって行進します。太陽の戯れは永遠の生命の循環のしるしであり、焚き火は消えることのない太陽の力の神聖な暗闇であり、演説はこれからの戦いに向けての指示と激励を与えます。

SS の家では、子どもたちが松の枝やスイバの赤い花を集め、それをリースにしてジュール ツリーに垂直に固定します。火が消えると、父親が帰宅し、ジュールの陶器の燭台とリースのろうそくに火を灯し、子どもたちを起こして、祝賀会とスピーチの話をします。この習慣は、子どもたちに夏至の秘密を祝う会に参加したいという気持ちを呼び起こすはずです。

Machine Translated by Google

収穫祭

秋になると、日が短くなり、夜が長くなり、一年の終わりが近づきます。大地は植物を育て、太陽は果物を熟させ、納屋や地下室は大地の恵みで満たされます。厳しい冬がやってくるかもしれません。人々はすべてのものを成長させる神に感謝し、収穫祭を通して神を称えます。

SS隊員の家では、収穫祭のためにあらゆる準備が整います。特に町では、農場での収穫とのつながりを強調する必要があります。子どもたちは畑を横切って収穫冠用のわらを集め、買うのではなく、収穫についての理解を深める必要があります。

自宅では、麦わらを収穫の輪または冠に束ね、ユルホイールの真ん中にある生命の木から吊るします。赤いリンゴやその他の果物で飾り、その下にパンと塩を入れたユル皿を置きます。これは、ビュッケブルクからの総統の感謝の演説を聞くのに良い環境です。多くのドイツ人が、演説を直接聞くためにビュッケブルクに行きます。

死の儀式

ネベロン（11月）は死者の月です。木々から最後の葉が落ち、一年が終わりに近づいています。この時期はとても悲しく、憂鬱です。イースターの復活が一年のサイクルの一部であるように、秋の死も一年のサイクルの一部であることを改めて理解します。人生には誕生と死の両方があります。私たちにとって人生は神聖なので、誕生と死は触れることができません。

歴史的に、このネーベルングの月には追悼の日が設けられています。1914 年 11 月 10 日はランゲマルクの戦い、1918 年 11 月 11 日は休戦協定の死の日、そして 1923 年 11 月 9 日はフェルドヘルンハレへの行進の日でした。毎年 11 月になると、総統と国民全体がフェルドヘルンハレに戻り、殉教者たちを追悼します。

この月には、誰もが花輪と命の灯りを持って、故人の墓参りをすべきです。故人を特に身近に感じるSS隊員は、この長く薄暗い夜に、亡くなった戦友と亡くなった家族を偲んで、7月の陶器の燭台に火を灯します。

家族がもっと集まる場合は、死者を偲んで乾杯しましょう。墓地に捧げる花輪は、まず1日ほどジュルホイールに吊るして、その意味を深め、家族の特別な挨拶を家族の元に届けましょう。

先祖。

この期間中、先祖の写真を SS コーナーに展示し、彼らの善良な人生と勇敢な死について語り合う必要があります。

Machine Translated by Google

SSの女性は亡くなった夫を思い出す

Machine Translated by Google

7月とSSコーナー

下の写真は、大切な家族や SS の記念品が詰まった典型的な SS コーナーと家族の箱です。箱の中央には、Jul 陶器の燭台と 2 枚の Jul プレートがあり、一方の端には家族の本があります。背後には、美しい伝統的なモチーフが飾られた壁があります。
この箱は家族の要望に応じて作られ、ルーン文字の彫刻で覆われています。

SS隊員の家は、家族の特別なお祝いのために用意されたSSコーナーで識別できるはずです。このコーナーには、私たちのより高い義務を思い出させるものがすべて保管されている必要があります。このJulとSSコーナーから、幸せで強い輝きが家を包み、

Machine Translated by Google

そこに住むすべての人々。この一角には、私たちの血の声、土地と民族への義務、そして私たちの信念を示すすべてのものを強めるものすべてが保管されるべきです。

コーナーには家族の宝箱を配置し、家族の家宝や年間を通して使用されるさまざまな休日の装飾品を収納します。最初は小さなテーブルを使用することもできますが、最終的には SS 家族ごとに専用の宝箱を用意する必要があります。

7 月の陶器製燭台は、1 年中チェストの上に立っており、その周囲には、家族 1 人につき 1 枚の 7 月の皿が置かれています。この皿は、コミュニティの年間行事すべて、誕生日、結婚式、命日のときに使用されます。7 月の皿は、生命の樹と 5 つのリース (降臨祭、復活祭、5 月、至点、収穫祭の各 1 つ) を載せるために使用される 7 月の車輪に置き換えられることもあります。

箱の後ろの壁には、総統とSS国家指導者の一人の写真、家族の写真、先祖の名前、戦時中の記念品などが掛けられているはずです。大きなSSのルーン文字とスワスティカもそこに飾られているはずです。

ジュールとSSのコーナーは、SSの男性とその妻がどれだけ参加しているかを示すものです。
SSの習慣。

家族の本すべてのSS隊員は

ここでの義務を厳格に思い出さなければなりません。将来的には息子や娘も彼に思い出させるでしょう。彼は、生きている両親や祖父母に、子供時代の思い出をすべて、そして将来の世代に伝えるべき他の思い出も、すぐに書き留めるように頼まなければなりません。

祖先の銘板に刻まれた名前や日付は、祖先が暮らしていた生活、困難、祝祭、環境を詳細に物語るできるだけ多くの物語が添えられなければ、その世代にとって意味をなさないものとなるでしょう。家族の血統に関するこの知識は、新興富裕層や社会的地位の向上を目指す人々から将来の世代を守ることになるでしょう。

祖父母は、子供の頃の出来事をよく覚えていることが多いため、曾孫のために自分たちの知識や経験を記録する義務があります。SS マンは、曾孫のところへ歩み寄り、彼らの前にノートを置き、「では、昔のことを書いてください」と言うだけです。高齢者は一般的に思い出を語ることを楽しむため、抵抗はすぐに消えます。

祖父母の記録が終わったら、今度はSS隊員の両親の番です。そして、SS隊員自身も、特に戦争の経験や、SS隊員仲間との友情や英雄的行為など、自分の経験を記録し始めるべきです。

このようにして集められた物語は、クリスマスイブに家族に読み聞かせるべきです。こうすることで、家族の大切な精神が保たれ、強化されます。

Machine Translated by Google

私たちのルーン文字

北欧の人々は 5,000 年もの間、ルーン文字を使って願いや神聖な考えを象徴的に表現してきました。最も古いシンボルの 1 つはスワスティカです。これは太陽の神聖な周期の印であり、北欧民族のイデオロギーのシンボルと見なすことができます。今日、スワスティカは第三帝国のシンボルとなっています。

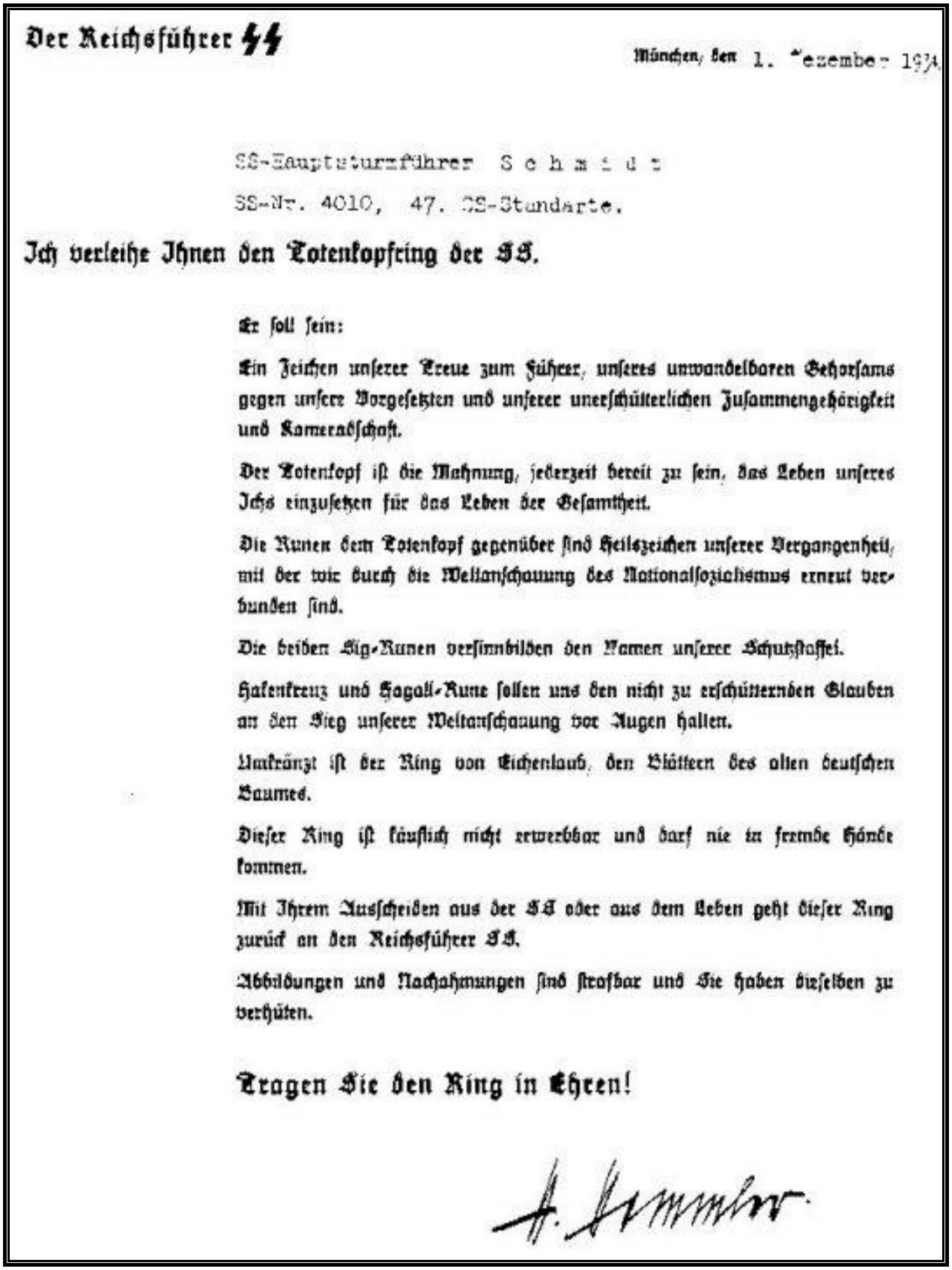
SS将校団の資格を有する各メンバーは、トーテンコップリング、つまり「死の頭の指輪」に、シグ、ギボール、ティル、ファ、ハガルのルーン文字を身に着けます。

Man ルーン文字と Yr ルーン文字は、それぞれ誕生と死の印として、告知、死亡記事、墓石などに使用されます。Ing ルーン文字と Odal ルーン文字は、それぞれ血 (結婚式) と地面 (家族の土地や農場) の印です。

指輪は新しいSS宗教のシンボルです。着用者が死亡した場合、指輪はヒムラーのヴェヴェルスブルク城に保管されます。

SSトーテンコップリングは銀製で、外側にはオークの葉の間にルーン文字が刻まれています。内側には所有者の名前、指輪を受け取った日付、そして SS 国家指導者ヒムラーの署名が刻まれています。

Machine Translated by Google



Der Reichsführer SS

München, den 1. Dezember 1934

SS-Hauptsturmführer S c h m i d t

SS-Nr. 4010, 47. SS-Standarte.

Ich verleihe Ihnen den Totenkopfring der SS.

Er soll sein:

Ein Zeichen unserer Treue zum Führer, unseres unwandelbaren Gehorsams gegen unsere Vorgesetzten und unserer unerschütterlichen Zusammengehörigkeit und Kameradschaft.

Der Totenkopf ist die Mahnung, jederzeit bereit zu sein, das Leben unseres Ichs einzusetzen für das Leben der Gesamtheit.

Die Runen dem Totenkopf gegenüber sind Heilszeichen unserer Vergangenheit, mit der wir durch die Weltanschauung des Nationalsozialismus erneut verbunden sind.

Die beiden Sig-Runen versinnbilden den Namen unserer Schutzstaffel.

Hakenkreuz und Hagall-Rune sollen uns den nicht zu erschütternden Glauben an den Sieg unserer Weltanschauung vor Augen halten.

Umkränzt ist der Ring von Eichenlaub, den Blättern des alten deutschen Baumes.

Dieser Ring ist käuflich nicht erwerbbar und darf nie in fremde Hände kommen.

Mit Ihrem Ausscheiden aus der SS oder aus dem Leben geht dieser Ring zurück an den Reichsführer SS.

Abbildungen und Nachahmungen sind strafbar und Sie haben dieselben zu verhüten.

Tragen Sie den Ring in Ehren!

H. Himmler

1934年にSS中尉シュミットにSSトーテンコップフリング賞が授与される

Machine Translated by Google

引用文の内容は次のとおりです。

SSのデスヘッドリングを授与します。

意図されているのは次の通りです:

それは総統に対する忠誠心、上官に対する揺るぎない服従、そして揺るぎない絆と仲間意識の象徴です。

死の頭は、全体の生命のために常に自分の命を危険にさらす覚悟が必要であることを思い出させるものです。

死の頭の向かいにあるルーン文字は私たちの過去の聖なるシンボルであり、私たちは国家社会主義の哲学を通じて再びそれにつながっています。

両方のシグ ルーンは、私たちの親衛隊の名前を表しています。

スワスティカとハガルルーンは、私たちの哲学の勝利に対する揺るぎない信念を私たちの目の前に保ち続けることを目的としています。

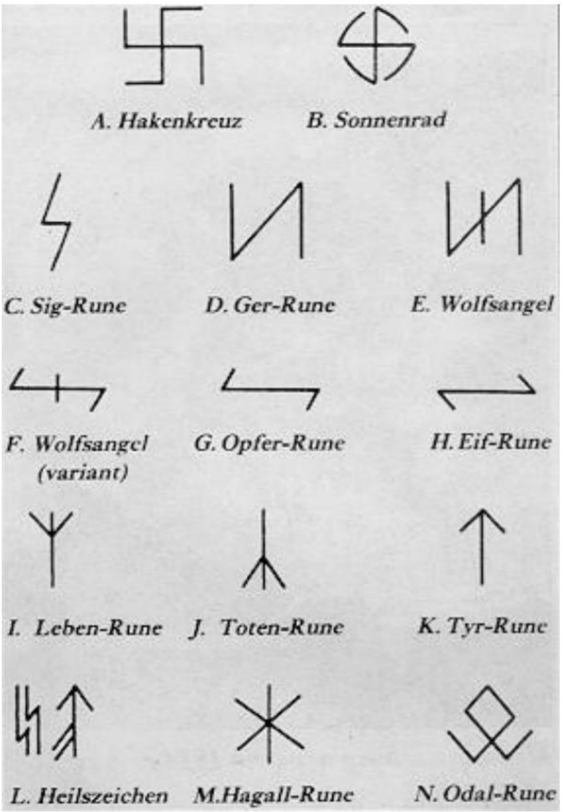
リングは、ドイツの古い木の葉であるオークの葉で囲まれています。

このリングは購入によって入手することはできません。また、権限のない者の手に渡ることも許可されません。

SS から除隊するか死亡した場合には、国家指導者 SS に返却されます。

模造品やコピー品を作ることは罰せられる犯罪であり、それを防ぐのはあなたの義務です。

この指輪を誇りを持って着けてください！



よく使われるルーン文字

Machine Translated by Google

以下のルーン文字はすべて、クリスマスのお菓子作りやイースターエッグやプレゼントの飾り付けに自由に使用してください。

ハガル ルーン: すべてを囲むハガルという言葉は、雹石のように「雹」を意味し、制御不能で破壊的な力の象徴です。敵を破壊することで平和が達成されます。

シグ ルーン: 勝利の太陽 太陽は勝利の力を約束します。SS 旗の 2 つのシグ ルーンは、太陽の勝利から得られる救済を意味する古いことわざ「シグとサル」を表しています。

ギボル ルーン: 勝利の人生ギボル ルーンは、シグ ルーンおよびイズ ルーンで構成されています。イズ ルーンは、年の南北線であり、人生または人格を象徴します。

Tyr ルーン: 名誉ある自己犠牲Tyr ルーンは、ゲルマン神話の戦争の神 Tyr (または Ziu、または Zeus) を象徴しています。その意味は、名誉のために自己犠牲を払うことです。

Fa (または Fe) ルーン: 富Fe はゲルマン語のFeod、つまり「農場の動物」に由来し、富を象徴します。Fa ルーンおよび Tyr ルーンは、物質的または世俗的な財産にかかわらず、死ぬまで自己犠牲を意味します。

マンルーン :誕生

上げられた腕は生き物の誕生を表しています。

Yr ルーン: 死

下向きの腕は生き物の死を表します。マンルーンおよび Yr ルーンは太陽の輪のスポークから取られています。

Ing ルーン: 生まれるIng という単語は、現代ドイツ語で何百もの単語の接尾辞として使われています。ルーンは 2 人の生命の担い手の結びつきを表し、結婚式で使用されます。

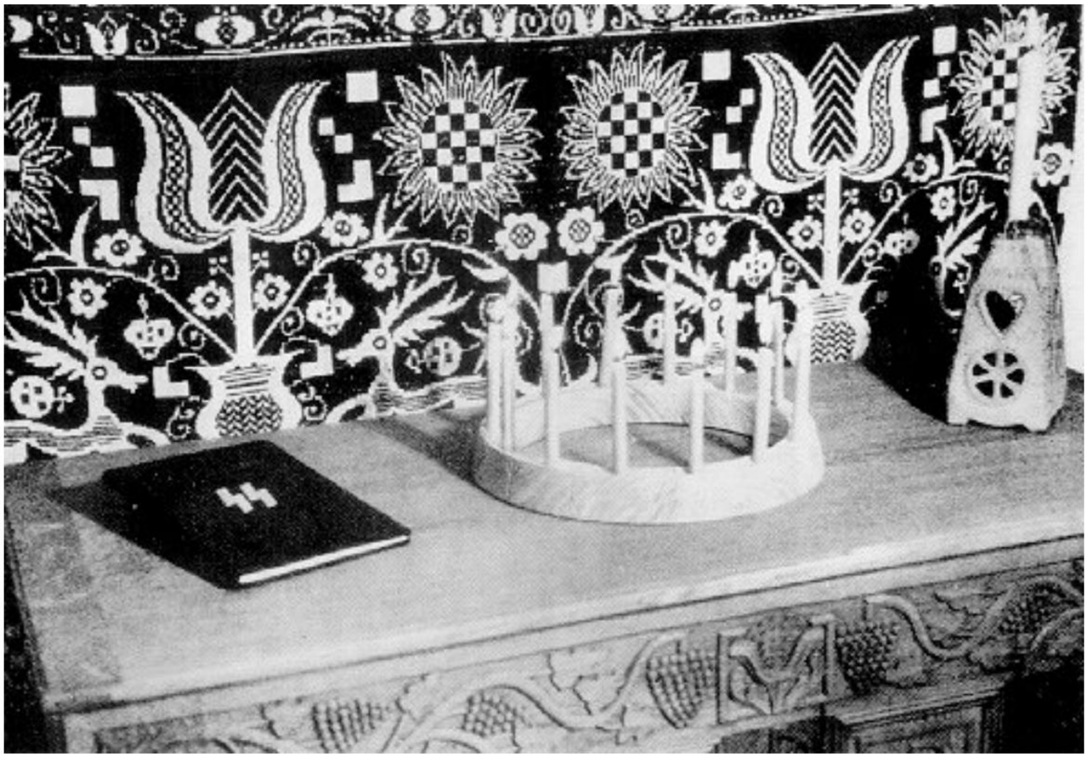
オダル (またはアロド) ルーン: 親族関係オダル ルーンは、私たちが故郷、家族の土地、家族の農場、そして土壌と結びつくすべてのものを表します。

Machine Translated by Google

誕生日のお祝い

誕生日は一年で最も重要な祝日ではありませんが、家族全員にとっての毎年のお祝いなので、言及する価値があります。そのため、家族全員が思慮深く計画する必要があります。

誕生日の子供の Jul プレートは、ろうそくで飾られ、小さなプレゼント、ケーキ、季節の花に囲まれた家族の箱の上に置かれます。Jul プレートには少量の土が置かれ、Jul 陶器の燭台は子供の年齢と同じ数の小さなろうそくで囲まれます。ろうそくは、Jul リースの外側のリングに配置することもできます。または、ルーン文字で飾られた美しい木製のリングを購入することもできます。



ゲブルトシュターグスリング、または「誕生日リング」

バースデー リングには 14 本のろうそくを立てることができます。毎年 1 本ずつろうそくが灯され、14 歳で子供がヒトラー ユーゲントまたはドイツ メーデルに入会し、自分の人生を歩み始めます。バースデー リングの両側には、Jul 陶器のろうそく立てと家族の本があります。陶器のろうそくリングは Porzellan-Allach GmbH から入手できます。

贈り物に関する一般的なルールは、贈り物の価値は商業的価値ではなく、贈り物が作られ、または選ばれた際の配慮と、贈り主と受け取り主の間に生まれる絆に関係しているということです。子供にプレゼントを贈るときは、甘やかさないようにしましょう。

Machine Translated by Google

家族内での特別なお祝い

SS ファミリーの枠組み内で 4 つの特別な祝賀行事が開催されます。

1. 子供の命名、2. 子供のSS
青年組織への入隊、3. 結婚式と妻のSS入隊、4. 家族の葬儀。

今日に至るまで、多くの人々にとって、教会とその奉仕者なしにこれらの祝典を想像することは不可能に思えます。特に女性たちは、ウェディングベール、香、オルガンの音楽、そして暗い教会の装飾に魅了されており、それらなしでやっていけるなどとは思ってもいませんでした。

党とその組織は、我々のイデオロギーに従ってこれらの祝祭行事の祝賀を推進しようと努めています。しかし、教会の儀式が単に模倣され、最も重要な行事は国家当局によって行われ、祝賀行事は家庭以外の宣伝目的に利用されたことが繰り返し観察されています。

繰り返しますが、私たちの祝祭は私たちのイデオロギーを反映していなければなりません。祝祭は単純で、明確で、要点を押さえたものでなければなりません。そうして初めて私たちは祝祭を完全に理解し、感謝することができ、そうして初めて祝祭は私たちに内なる力を与えてくれるのです。北欧人は、照明効果、良い香り、感動的なスピーチによって作り出される神秘的な雰囲気を断固として拒絶します。私たちは、運命のより大きなつながりを明確かつ真に理解したときに、感情が深く動かされることを知っています。そのような祝祭のひとときから新たな活力と意志力を得たとき、私たちは最も幸せです。

私たちの祝賀行事は、関係者全員の仲間意識、参加、帰属意識によって行われるべきです。この点で、祝賀行事は教会の通常の祝賀行事とは既に異なります。講演者は行事ごとに変えるべきであり、必ずしもユニットリーダーやシニアリーダーである必要はありません。親しい友人や同志の方が、その栄誉を担うのにはるかに適していることがよくあります。

招待状は実際の参加者にのみ送られるべきです。この輪を劇的に拡大することは強く非難されます。

以下のガイドラインは、真のSS男性と女性が祝うべき承認された方法を示しています。しかし、すべての家族は、これらのガイドラインの範囲内で、その家族に最も適した形式を見つける必要があります。
状況。

子供の命名子供に名前を付ける儀
式は、両親とごく近い親戚、そして父親の親しい SS の友人数名だけが出席する家族のお祝いです。父親またはその代理人が名前を付け、SS メンバーが子供を SS コミュニティに受け入れます。

命名の儀式は、家族の家で行います。部屋は緑や花で飾ります。家族は半円になって座り、両親が真ん中に座り、母親が子供を抱きます。

名前を付ける人（父親または希望する場合は家族の他のメンバー)が最初に話します。スピーチは短く簡潔で、母親に感謝し、名前と子供を結び付ける内容にする必要があります。

名前を正しく選ぶことは、最も重要です。BV Selchow の「名前の本」をぜひ読んでください。この本には、古き良きドイツの名前とその意味がまとめられています。また、外国の名前とその起源国に関するセクションも含まれており、その名前が持つ意味について警告しています。
使用。

SS メンバーは、これから子供を SS コミュニティに迎え入れます。彼もまた、父親の友人として、簡単に話します。彼が話すトピックは次の通りです。

1. 子供が成長する成長中のドイツ、2. すべての子供に対する総統の愛情、
3. 母親に対する総統の尊敬、4. 民族の増加に貢献した女性の崇高な行為、5. より広い SS 家族内での SS メンバーの義務。

Machine Translated by Google

SS隊員は母親にささやかな贈り物をします。それは家系図やブローチなどの宝石かもしれません。ドイツの一部の地域（シュレスヴィヒ=ホルシュタイン州、ケルン）では、SS中隊ごとにゆりかごを所有しており、新生児の家に届けられます。非常に困窮している家族には無料で新生児用寝具が支給され、ゆりかごには赤ちゃんの名前が刻まれます。

お子様には、名前を付ける日に専用の Jul プレートが渡されます。Jul プレートは、今後、誕生日や大きなお祝いごとに使用されます。

命名式は、お祝いの食事やコーヒーテーブルを囲んでの楽しいおしゃべりで、楽しい終わりを迎えます。軽い音楽が流れることもあります。

SS 青年組織10 歳と 14 歳のとき、若いドイツ人は将来に向けて重要な一歩を踏み出します。10 歳で総統に最初の誓いを立て、14 歳で最初の服従の誓いを立てます。また、適切な政治組織のメンバーになり、同志の輪の中で教育を受けます。少年少女の人生におけるこの 2 つの重要な日は、国家社会主義の家族にとって毎年恒例の祝祭となります。

教会は、これらの年齢を子供の初聖体拝領と堅信礼の時期として選びます。しかし、これらの機会に子供が注目し期待するのは、新しいスーツ、新しいドレス、新しい祈祷書、代父母からのプレゼントなどです。10歳の子供は教会での行事についてほとんど何も理解できず、14歳の子供もそれ以上は理解できないでしょう。

しかし、ナチス党員の親を持つ10歳の息子と娘は、4月19日にユングフォルクや

ユングメーデルは、荘厳な歌を歌い、
セクションリーダー、彼らは帝国内の他の何千人もの人々と共に宣言します。

> 私は総統と国旗への愛と忠誠心をもってドイツのユングフォルク / ユングメーデルの義務を果たすことを誓います。神よ、私を助けてください。

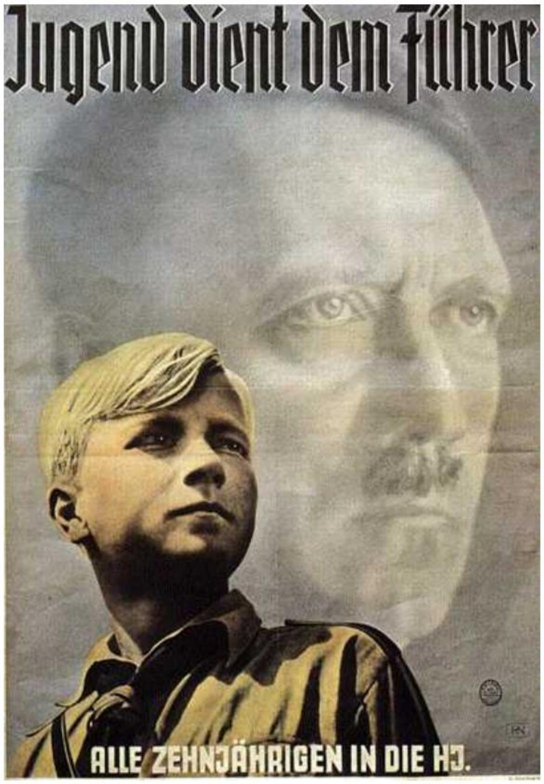
少年がこれらの言葉を宣言すると、彼は自分が属する新しい世界、軍の太鼓、トランペット、行進する仲間、旗、リーダーたちの世界が明るくなるのを見る。両親は傍らで総統に最高の誕生日プレゼントを贈ることができたことを喜び、総統がしてくれたことすべてに感謝する。

家では、10歳の子どもが家族の中心になります。子どもは、総統の写真、本、または先ほどきちんと書かれた誓約書など、ちょっとしたプレゼントを受け取ります。家族の食事は、テーブルを花で明るくし、子どもの好きな食べ物を用意して、お祝いムードを盛り上げます。父親は、この日の重要性を思い出させるために、一言言います。この日は、子どもの生涯を通じて忘れられないものとなり、将来の方向性を示すものとなるでしょう。

Machine Translated by Google

14歳になると､男子はユングフォルクからヒトラー•ユーゲントに昇格し､女子はユングメーデルからブント•ドイチェ•メーデルに昇格します。

人生の転機 :ヒトラー•ユーゲントとドイツ•メーデルに入団する子供たち

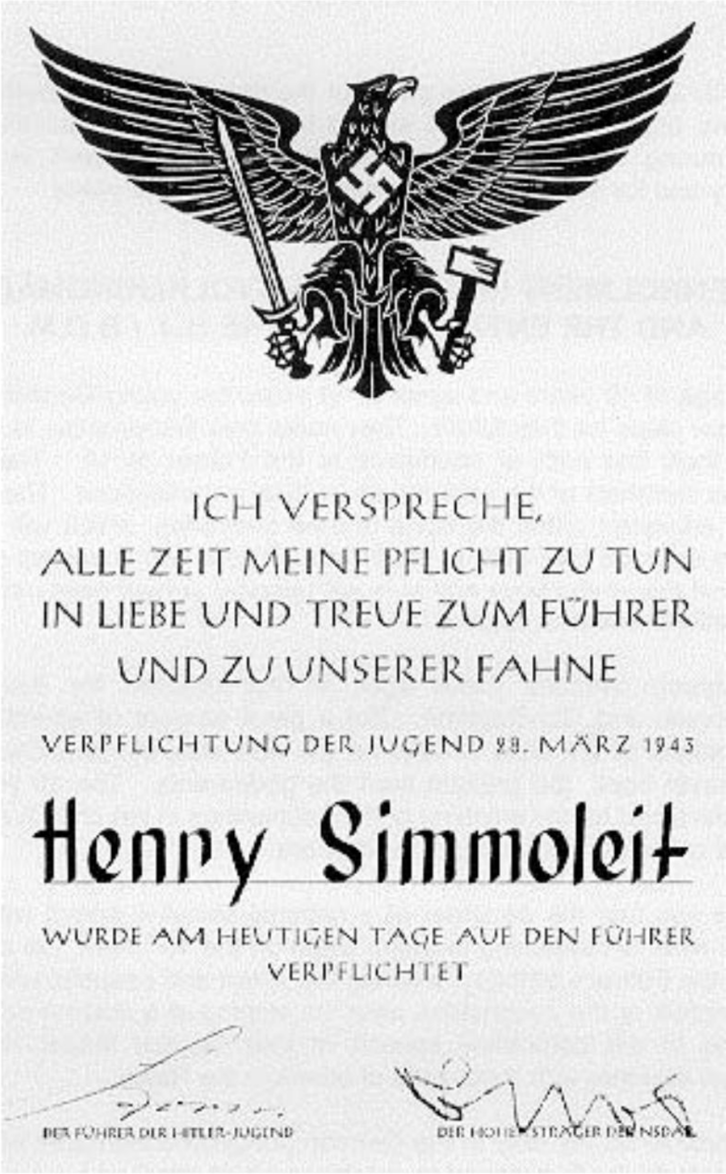


Machine Translated by Google

厳粛な式典は総統の誕生日である4月20日に行われます。宣誓の言葉は次のとおりです。

> 私はヒトラー•ユーゲント/ドイツ•メーデルにおいて、総統アドルフ•ヒトラーに真に無私無欲に仕えることを誓います。私は常にドイツの若者の団結と友情のために働くことを誓います。私は帝国青年指導者とヒトラー•ユーゲント/ドイツ•メーデルのすべての指導者に服従することを誓います。私は常に我々の神聖な国旗にふさわしい者となることを誓います。どうか神よ、私を助けてください。

この厳粛な約束は、家族全員でこの日を祝うときに反映されるべきです。



上の写真の宣誓は、ヘンリー•シモライトがヒトラー•ユーゲントに入隊した際に行われたものです。表彰状の日付は 1943 年 3 月 28 日です。ヒトラーの誕生日の前後には、多くの宣誓が行われました。

Machine Translated by Google

結婚式と妻のSS入隊

1875 年以来、法律により、すべての結婚は国家によって承認されることが義務付けられています。それでも、第二帝国が始まるまでは教会での結婚式のみが有効とみなされていたため、多くの人々は教会での儀式をより重要視しています。この考え方は、国家当局者自身によっても奨励されており、彼らはしばしば冷たく暗く殺風景な部屋で民事上の儀式を行い、それを単なる形式的なものにしてきました。

第三帝国は結婚について異なる見解を持っており、結婚を国家の核とみなしています。結婚を希望する人々は、適性や遺伝的健康についてアドバイスを受け、検査を受けます。国家は家族を大切にし、可能な限り経済的な障害を排除しようと努め、家族の重要性をますます強調しています。

これらすべての変化は、今では登記所での結婚式で目につくはずです。場合によっては、地方当局が式典のために素敵な部屋を用意していることもあります。やがて、国家公務員が、親衛隊全国指導者の布告に従って、きちんとした制服を着て式典を執り行うようになるでしょう。

一方、SS隊員の結婚式は、SSの高官であれば誰でも司式できます。結婚の誓いの後に指輪の交換が行われます。

この写真は、ヴェルス近郊の小さな町タールハイムの結婚式場です。壁には総統の言葉が刻まれています。

Die Familie ist die kleinste, aber wertvollste Einheit im Aufbau des ganzen Staatsgefüges.

家族は国家全体の構造を構築する上で最小だが最も重要な単位です。

Machine Translated by Google

新郎は、SS の短剣と、式典中に新郎新婦に贈られた『我が闘争』の結婚式版を手にしています。花嫁のドレスは華やかなものにすべきですが、ここに描かれているベールと花嫁冠は東洋の伝統であり、避けるべきです。

カップルは婚姻届の儀式で夫婦として結ばれるべきです。1935年にヴェヴェルスブルク城で撮影された上の写真のSS-Eheweihe、つまり「結婚祝福式」は、意味のない教会の儀式の匂いが強すぎるため、避けるべきです。

Machine Translated by Google

結婚式の食事は、可能な限り新郎新婦の自宅で行われるべきです。テーブルは、新郎新婦の席に特に注意を払い、緑や花で飾られるべきです。SS と関係のあるさまざまなグループが、料理、音楽、装飾などを手伝ってくれます。これらのグループには、ヒトラー•ユーゲント、ドイツ女性連盟、NS 婦人会などがあります。

食事の席で、妻は SS に受け入れられます。親しい SS の友人がカップルの向かいに座ります。食事が始まる直前、または食事の始めに、彼はカップルに、国家と SS が家族に対して抱く価値と敬意、そして民族の保護の重要性について語ります。彼は SS のモットーである「私の名誉は忠誠」 、つまり「私の名誉は忠誠」について話します。これは今や女性のモットーにもなります。彼は、カップルが SS の法律を遵守し、義務を遂行する限り、SS が彼らを保護してくれることを指摘します。

それから話し手は女性をSS隊員として受け入れ、夫婦に本や絵などの小さな贈り物を手渡します。また、パンと塩を載せた木の皿と陶器のマグカップ2つも渡します。これらの贈り物は、質素で清潔な生活スタイルを維持することを夫婦に思い出させるでしょう。

スピーチをする人とカップルの友情が深まるほど、スピーチの意味は深まります。スピーチをする人は、新郎新婦の関係と愛情が深まるのを目の当たりにし、時折生じる意見の相違も、SS 流のやり方ですぐに解決しました。スピーチをする人も、新郎新婦の絆が深まるのを助けました。

演説者の言葉は、総統と新郎新婦へのジークハイルで終わるべきです。宴会の残りは楽しいもので、できればダンスで終わるべきです。

1933年、50組の国家社会主義者のカップルがベルリンのラザロ教会で結婚した。

Machine Translated by Google

葬儀の儀式

私たちの祝典の中で最も厳粛なこの行事は、最も注意深く計画されなければなりません。すべてがスムーズに進むように見届けるのは SS 部隊のリーダーの義務です。彼はそれを確実にするために、最も優秀な SS 隊員を選ぶことができます。

まず、部隊長はSSの同志の妻や両親を訪問し、どのように助けることができるかを考えます。部隊長は彼らの苦痛と無力感を和らげるために最善を尽くし、家族を男らしく助けます。
方法。

同時に、彼は葬儀の準備を始める。教会での埋葬の必要性から生じていた複雑な手続きは、1939年の内務大臣の法令によってすべて解消されたため、葬儀ははるかに簡単になった。

国葬は故人の自宅、職場、SS の集会所、または墓地で行われます。最後の場合を除いて、棺は部屋の中央に SS 旗を掛け、故人の短剣と帽子を載せて置かれます。制服を着た 6 人の SS 隊員が鋼鉄のヘルメットと白い手袋をはめて儀仗兵を務めます。

部屋はSS隊員の同志たちによって花や緑で飾られる。永遠の生命の象徴であるシンプルな緑のモミの木のリースには、リボンにSSのルーン文字が描かれ、故人のSS部隊とSS全国指導者からの挨拶として棺の上に置かれる。

家族は、公的な儀式の前に別れを告げるプライベートな時間を与えられ、その後墓地まで歩くことになる。棺は、SS 旗が遠くから見えるように、開いた平らな荷車で運ばれる。馬は黒の服を着用すべきではないが、荷車は緑で飾られるべきである。

棺を運ぶ6人の担ぎ手は荷車の横を歩きます。SSの音楽隊とSS部隊は棺の前を歩き、家族と親しい友人は棺の後ろを歩きます。他の人々も後を追うことができ、花輪はすべて別の荷車で運ばれます。

墓のそばには棺が置かれ、一曲だけ演奏され、その後、部隊指揮官が故人の生涯、SS、家族、仕事に対する彼の義務感と献身について、心のこもった言葉を述べる。会葬者は、彼が先祖のもとに戻り、子供たちとSS騎士団の中で生き続けることを思い出す。

その後、部隊指揮官は、SSのモットー「私の魂は真実である」が刃に刻まれたSS隊員の短剣を棺から取り出し、闘争と義務を通じてSSが存続したことの証として、親族または親しいSS同志の短剣と交換します。

SS の棺担ぎ手は、ドラムの音と儀仗兵の一斉射撃に合わせて、棺をゆっくりと墓の中へ下ろします。妻や母親は銃声の大きな音に動揺してしまうため、儀仗兵は墓の近くに立ちすぎてはいけません。

Machine Translated by Google

棺が下ろされた後､親族や親しい友人らが前に出て墓に花を捧げる｡その後､SS隊員らが厳粛な沈黙の中､墓に花を供え始める｡

儀式が終わると､SS隊員たちは墓の周りに輪を作り､SS忠誠の歌を歌います｡儀式のこの最後の部分が完璧であることが特に重要です｡

SS隊員の妻たちの葬儀は､短剣の交換を除けば本質的には同じである｡

部隊指揮官の義務は､あらゆる方法で部隊を支援することである｡
妻や子供の葬儀｡

こうした悲しく厳粛な機会のすべてにおいて､SSの強さ､団結､そして友情は､悲嘆に暮れるSS隊員にとって最大の慰めとなり､やがて彼が悲しみと悲嘆を乗り越える助けとなるでしょう｡

SS隊員の誓い

SS 家族の生活における祝賀行事のこの要約を､SS 隊員の誓いによって締めくくるのはふさわしいでしょう｡

> アドルフ•ヒトラーの監督､総統､国家権力のカンツラー､そしてタプファーカイトの指揮官である｡私は､Tod の中で最高の Vorgesetzten Gehorsam を見つけ､それを理解してください｡
>
> アドルフ•ヒトラー､総統および帝国首相として､私はあなたに忠誠と勇気を誓います｡私はあなたと､あなたが選んだ私の上司に､死に至るまで従順であることを誓います｡神よ､私を助けてください｡

Machine Translated by Google